

平成 23 年 7 月 27 日
メディアスエフエム番組審議会事務局

メディアスエフエム第 24 回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成 23 年 7 月 27 日（水）16 時 00 分から 17 時 00 分

2. 開催場所

知多メディアスネットワーク(株)3 階すいせん西会議室

3. 出席者 ※敬称略

委員) 紀藤 輝明、加藤 龍子、小島 幹子、寺島 賀子、林 繁八

以上 5 名

※早川委員、近藤委員は欠席

事務局) 高池 文夫 (代表取締役常務)、山本 隆明 (コンテンツ部副部長)、

松山 崇臣 (コンテンツ部編成企画G)

4. 議事内容

(1) 報告事項・・・事務局

① 6 月、7 月の活動報告

② 今後の予定

③ 番組改編について

(2) 活動報告、番組について審議・・・委員

5. 審議内容

○6 月、7 月活動報告についてのご意見

小島委員/色々な番組でクイズのコーナーを設けているが、正解の発表が何十分も後になるという演出が多い。正解が比較的早く発表されるというパターンがあっても良いのではないか。

事務局/番組によって正解発表のタイミングを変えるなど、演出の幅を持たせていきたい。

寺島委員/メディアスマーニングを良く聴いているが、ゴミ出し情報や新聞記事の紹介などリスナーに有益な情報が盛り込まれていて良い。

事務局／番組改編後は更に、朝の忙しい時間帯に有益な情報をリスナーに入手してもらえるよう、充実を図っていきたい。

林委員／目に見せることが主流の世の中で、ラジオを聞かせるということは大変なことだと思うが、番組の質の向上、局の認知度の向上以外にリスナーにラジオを聴いてもらう取り組みは何か行っているのか。

他局の良いところを学んだり、お互いの局を PR することも良いのではないかな。また、出演すれば聴いてもらえる可能性が高いので、参加者をもっと増やしていくと良いのではないかな。

事務局／カー・ディーラーを回って納車時に周波数のプリセットをお願いするなど、聞いてもらうための取り組みアイデアはあるが、現時点では実行できていない。局間の相互 PR については、現在近隣局との合同制作番組を検討している。また、番組改編を通じて参加者の拡大を図り、リスナーを増やしていきたいと考えている。

○今後の予定についてのご意見

小島委員／8 月に予定されているコミュニティの盆踊り大会における公開収録は効果的なのか。

事務局／生放送ではないので、インタビューの機会を増やし市民との接触度を上げていくことで局のプロモーションに繋げていきたい。また、今後も可能な限り様々なコミュニティの盆踊り大会に参加したい。

○番組改編についてのご意見

加藤委員／新番組「ANIMAN」の放送時間は、ターゲットである若年層が聴きやすい時間帯を意識して設定したのか。

事務局／これまでも若年層を意識したコーナーを平日の夕方に放送していたが、更に効果を上げられるように、週末の夕方に番組として新設した。

紀藤委員／消防と協力する新番組「くらしと防災チャンネル」は、現在消防が定期的に出演している「メディアス・スタジオ」と違いがあるのか。

事務局／これまでは職員の方にご出演いただいたが、消防団の方々にご協力いただき、地域に根差した防災啓発番組にしていきたい。

次回開催は平成 23 年 9 月 28 日（水）を予定。

以上

文責：コンテンツ部 松山 崇臣